

# デジタル教材開発プロフェッショナル養成講座



教育未来創造会議「第一次提言」  
「デジタル人材」の育成が喫緊の課題

認定！  
デジタル教材開発プロフェッショナル

愛媛大学履修証明プログラム/  
教職員支援機構愛媛大学センター研修プログラム/  
大学連携セミナー

データサイエンティストの育成が喫緊の課題となり、各方面でその取組が進められているところです。学校現場においても、データ駆動型の教育の必要性が謳われており、高度なスキルを身に付けた教員の育成が求められています。

本講座では、ICTを活用した授業づくりやデジタル教材開発において実績のあるエキスパートを県内外（県外6名予定）から講師に招き、講義やワークショップを通して、デジタル教科書・教材を活用した授業づくりや、オリジナルデジタル教材開発を行います。

また、一人一教材の開発に向けて、高校生、学部生、大学院生、及び地域の現職教員との協働しながら学習を進めることも本講座の特徴でもあります。

講座の修了時には、デジタル教材開発能力を身に付けるとともに、各受講生が作成したオリジナルデジタル教材を共有化して、幅広く授業実践を行うことが期待できます。

## 講師陣(県外講師 6 講座・県内講師 8 講座)



**豊岡弘敏** 東京都中学校保健体育科教諭、練馬区教育委員会指導主事・統括指導主事、葛飾区立桜道中学校校長、小金井市教育委員会指導室長、東京都教育委員会人事部主任管理主事、渋谷区立上原中学校統括校長、渋谷区教育委員会教育長、現在、東京女子体育大学教授及び一般社団法人渋谷ユナイテッド代表理事。  
著書に『なぜシブヤの小学2年生はタブレットを使いこなせるのか』（時事通信社）等がある。



**小梨貴弘** 埼玉県戸田市立戸田第一小学校  
埼玉県戸田市の小学校で教員をしております。音楽授業における ICT 活用を中心に研究を進めており、目下の研究課題は「AIをどのように音楽授業で最適化するか」です。また、音楽授業情報サイト「明日の音楽室」を主宰し、情報発信もしております。初めて訪れる松山で、皆様とお目にかかるのを楽しみにしております。



**植田恭子** 都留文科大学  
大村はまに私淑し、学習者主体の単元学習、情報活用能力の育成に取り組んできました。ICTのモデル校で研修主任。現在は都留文科大学で国語科教育法と司書教諭科目を担当し、ICTを活用しながら、GIGA スクール構想下での「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業づくりを学生とともに考えています。ロイノートスクールで国語科の授業を体験いただくかと考えております。

	開講日	プログラム内容	講師名	所属
1	8月 3日	デジタル教材の使い方・作り方①	前田智裕(プログラミング)	松山市立久米小学校
2	8月 29日	デジタル教材の使い方・作り方②	濱田和幸	済美平成中等教育学校
3	8月 30日	デジタル教材の使い方・作り方③	山川修平(基礎)	四国中央市立川之江北中学校
4	9月 16日	芸術系健康系教科デジタル教材開発①	豊岡弘敏(体育)	東京女子体育大学
5	9月 21日	芸術系健康系教科デジタル教材開発②	門田明人(図画工作)	愛媛県立新居浜西高等学校
6	9月 22日	芸術系健康系教科デジタル教材開発③	小梨貴弘(音楽)	埼玉県戸田市立戸田第一小学校
7	9月 28日	自然科学系教科デジタル教材開発①	向平和(理科)	愛媛大学教育学部
8	10月 12日	自然科学系教科デジタル教材開発②	吉本浩司(算数)	松山市立垣生中学校
9	10月 20日	自然科学系教科デジタル教材開発③	藤澤泰行(家庭)	川崎市立川崎高等学校附属中学校
10	12月 7日	言語社会系教科デジタル教材開発①	石元周作(社会)	大阪市立野田小学校
11	12月 14日	言語社会系教科デジタル教材開発②	東口貴彰(外国語)	関西大学初等部
12	12月 15日	言語社会系教科デジタル教材開発③	植田恭子(国語)	都留文科大学
13	12月 21日	課題研究①		
14	12月 22日	課題研究②		